

NHK学園 夏の短歌大会大賞

〈自由題〉

矢のやうに飛んでゆく石ひたひたと水面を切りて少年の夏

岩手県 山内義廣

ホーム入居初日の夕餉はきのこうどん腕組み解かぬ母を残し来

愛知県 小川清紅

〈題詠「火」〉

「あつ、火事」と少女指差すその先に夕日に眩しく光る学校

石川県 森田香津美